

2016年(平成28年)7月20日(水曜日)

日本経済新聞

米の日本酒市場開拓 岐阜の渡辺酒造店

清酒「蓬萊」で知られ酒造店(岐阜県飛騨市)の日本酒メーカーの渡辺が米国市場の開拓に乗り出した。米ロサンゼルス

の小売店で常設販売を開

始したほか、今後ニューヨークでも販売する計画だ。日本酒ファンが広がっている米国向けを伸ばし、輸出拡大を目指す。今年9月に訪米し、米ニューヨークなどで日本酒のPR活動に取り組む一方、販売ルートを開拓する計画だ。今春のロサンゼルス進出に続き、大都市で売り込むことで、知名度アップにつなげる狙いもある。現在、韓国や台湾、香港向けに年6千本(1・8リットル換算)を輸出している。米国市場の開拓で輸出量を1割増やす。

同社は7月7日に英ロンドンで開かれた酒類品評会に清酒「小町桜」を出品。低価格の量販品の部で品質が優れているとして賞を得た。最近では日本の在外大使館からも清酒の引き合いがあるほか、飛騨を訪問する外国人観光客の購入も増えており、輸出に力を入れる。